

平成元年第一日

— 雨の日曜日 —

赤間義徳

空にはりついた
雨雲の向こうに
青空がひろがり

その中心に

太陽が輝いていることを
私たちは信じている。
いま見えないものを
はつきりと見て生きている。



海外留学僧派遣制度のための茶筒に
きようの分を貯金することから

私の平成元年をはじめよう。

私の貧しい心に

青空がひろがりはじめ

いまここからは見えない

二十二人の海外留学僧が見えてくる。

地球のあちこちに

太陽の種子を蒔く姿が

次第にはつきりと見えてくる。

